

## 開国博Y150に「ENEOS 未来のエネルギー館」を出展！

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、4月28日から開催される横浜開港150周年記念テーマイベント「開国博Y150」に協賛し、「Y150はじまりの森」会場に「ENEOS 未来のエネルギー館」を出展しますので、お知らせいたします。

「ENEOS 未来のエネルギー館」は、<大切なエネルギー資源と私たちの地球>をテーマに、横浜市と深い関わりを持つ当社の取組みを紹介する展示コーナーと、実験シアター「エネゴリくん 森の学校」で構成されています。

展示コーナーは、“海”“街”“森”の3つのゾーンから成り、“海”ゾーンにおいては、横浜市の海沿いに立地する国内最大の根岸製油所をはじめ1920年代から続く当社と横浜市との歴史を、“街”ゾーンにおいては、暮らしの中にある様々な石油製品について原油開発から製品をお届けするまでの流れを、そして、“森”ゾーンにおいては、地球環境にやさしい新たなエネルギーシステムである家庭用燃料電池「エネファーム」や太陽光発電など総合エネルギー企業としての当社の取組みを、わかりやすく紹介しております。

実験シアター「エネゴリくん 森の学校」では、子供向けの「ENEOSエネルギー実験教室」を開催し、地球温暖化のメカニズムや燃料電池の仕組みなどをお子様にも理解してもらえるように、映像で解説するとともに、土日祝日には来場者参加型の実験を交えながら説明いたします。

さらに、土日祝日には、「Y150はじまりの森」の会場全体を使ったスタンプラリーを開催し、会場内4カ所に設置されたスタンプを集めた来場者の皆様に、当社オリジナルグッズをプレゼントいたします。

また、当社は、日本初上陸となる巨大スペクタクルアート劇団「ラ・マシシ」、ファンタスティックな光と影で夜の会場を魅力的にする「ナイトピクニック」にも協賛しており、この「開国博Y150」の成功を通じて横浜市および地域の皆様との関係を強化するとともに、今後も環境への取組み等による一層の地域貢献に努めてまいります。

以上

 「ENEOS 未来のエネルギー館」および当社協賛内容 (215.3KB)